# PRIMEQUEST 2000 シリーズ

Emulex(Broadcom)ファイバーチャネルカード 活性保守交換後の Firmware/Boot Code アップデート手順書



# <目次>

1. 本書について	3
2. 対象カード	
3. 対象 Firmware/Boot Code	4
4. 注意事項	6
5. 交換部品のシリアルナンバー確認	6
6. ファイバーチャネルカードの交換方法	6
7. Firmware/Boot Code 版数確認 (GUI ツール/Windows 編)	7
8. Firmware/Boot Code 更新(GUI ツール/Windows 編)	11
9. Firmware/Boot Code 版数確認 (GUI ツール/RHEL 編)	23
10. Firmware/Boot Code 更新 (GUI ツール/RHEL 編)	27
11. Firmware/Boot Code 版数確認 (CLI ツール/RHEL 編)	39
12. Firmware/Boot Code 更新(CLI ツール/RHEL 編)	43

### 1. 本書について

本書は、PRIMEQUEST 2000 シリーズにおける Emulex(Broadcom)ファイバーチャネルカード活性保守交換後の Firmware/Boot Code アップデートについて説明しています。ファイバーチャネルカードの活性交換後、本書を参照し、 Firmware/Boot Code のアップデートをしてください。

#### 宇注意

ファイバーチャネルカードを保守交換した際、Firmware および Boot Code 版数について、交換前に使用していた版数 (現行 Firmware/Boot Code 版数) に合わせることを、本書では、"現行版合わせ"と呼んでいます。

#### 本書では、"現行版合わせ"の手順を説明しています。

現行版合わせでは、複数枚搭載の場合は、交換したカード(以降「交換カード」と表現)の Firmware/Boot Code 版数 を、交換していない既存のカード(以降「非交換カード」と表現)の版数に合わせます。そのため、非交換カードの Firmware/Boot Code 版数を確認します。

1 枚搭載の場合はシステム管理者に版数を確認し、その版数を適用してください。版数が不明の場合は最新版数を適用してください。

- •7章「Firmware/Boot Code 版数確認(GUI ツール/Windows 編)」
- -8 章「Firmware/Boot Code 更新 (GUI ツール/Windows 編)」

にて、Windows 上で、ファイバーチャネルカード管理ツール(グラフィカルユーザーインターフェース)を用いた Firmware/Boot Code の版数確認、更新の方法を説明しています。

- •9 章「Firmware/Boot Code 版数確認 (GUI ツール/RHEL 編)」
- •10 章「Firmware/Boot Code 更新 (GUI ツール/RHEL 編)」

にて、RHEL 上で、ファイバーチャネルカード管理ツール(グラフィカルユーザーインターフェース)を用いた Firmware/Boot Code の版数確認、更新の方法を説明しています。

- •11 章「Firmware/Boot Code 版数確認 (CLI ツール/RHEL 編)」
- •12 章「Firmware/Boot Code 更新 (CLI ツール/RHEL 編)」

にて、RHEL 上で、ファイバーチャネルカード管理ツール(コマンドラインインターフェース)を用いた Firmware/Boot Code の版数確認、更新の方法を説明しています。

7,8 章あるいは 9,10 章あるいは 11,12 章のうち、お使いの環境に合った章を参照し、Firmware/Boot Code 版数の確認および更新を行ってください。

# 2. 対象カード

型名	備考
MC-0JFC31, MC-0JFC3L	Broadcom 8Gbps Single Port FC カード LP
MC-0JFC91, MC-0JFC9L	Broadcom 8Gbps Single Port FC カード FH
MC-0JFC41, MC-0JFC4L	Broadcom 8Gbps Dual Port FC カード LP
MC-0JFCA1, MC-0JFCAL	Broadcom 8Gbps Dual Port FC カード FH
MC-0JFC71, MC-0JFC7L	Broadcom 16Gbps Single Port FC カード
MC-0JFC81, MC-0JFC8L	Broadcom 16Gbps Dual Port FC カード

# 3. 対象 Firmware/Boot Code

ファームアップ作業においては、以下の版数の Firmware および Boot Code を適用してください。

# [8Gbps ファイバーチャネルカード]

提供時期	Firmware 版数	Boot Code 版数	修正内容
2014/02	2.01a12	6.30a9	·初回出荷
2016/03	2.02a1	6.31a6	・Red Hat Enterprise Linux7 Update2 に対応。
2017/01	2.02a1	7.00a3	<ul> <li>Red Hat Enterprise 6U8 0EM ドライバに対応。</li> <li>Windows Server2016 に対応。</li> <li>Bootable デバイスの LUN が見えなくなる不具合の修正。</li> </ul>
2018/2	2.02a3	11.20a5	・Red Hat Enterprise 7U4 に対応。 ・VMware ESXi6.5 に対応。
2020/8	2.02a5	12.40a6	・VMware ESXi6.5 U3 に対応。

# [16Gbps ファイバーチャネルカード]

提供時期	Firmware 版数	修正内容
2014/02	1.1.43.202	·初回出荷
2015/01	10.2.348.18	・RHEL6U5 / RHEL7 対応 ・Completion Timeout 修正
2015/02	10.2.405.13	・16Gb/s 転送でストレージ装置とのダイレクト接続に対応 ・セキュアブートに対応
2015/05	10.2.405.32	・RHEL 6U6 / RHEL 7U1 に対応
2016/02	10.6.193.15	<ul> <li>FC BIOS Utility にて設定した LUN の Scan Device に時間が掛かる不具合を修正</li> <li>16G FC ストレージ装置とのダイレクト接続する場合の Legacy BIOS 設定不具合を修正</li> </ul>
2016/03	10.6.193.22	・FC BIOS 設定(Broadcom LightPulse FC BIOS Utility)の「Topology Selection」 設定にて"Fabric Point to Point"が選択できない不具合を修正 ・Red Hat Enterprise Linux7 Update2 に対応
2017/01	11.1.172.15	<ul> <li>・Red Hat Enterprise 6U8 OEM ドライバに対応。</li> <li>・Windows Server2016 に対応。</li> <li>・FC BIOS 設定(Broadcom LightPulse FC BIOS Utility)メニューの以下項目にて、SAN Boot 環境構築を行うためのブートデバイス設定ができない不具合を修正。</li> <li>+ Scan for Target Devise</li> <li>+ Configure Boot Devices</li> <li>・UEFI での FC Configuration Utility の表示不具合の修正。</li> <li>・IPMI コマンドでファームウェア版数情報が入手できない場合がある不具合の修正。</li> <li>・UEFI 環境かつ接続先が 8Gb/s のデバイスに直接接続している構成において、デバイススキャンに失敗する場合がある不具合の修正。</li> </ul>
2018/2	11.2.210.13	<ul> <li>Red Hat Enterprise 7U4 に対応。</li> <li>VMware ESXi6.5 に対応。</li> <li>8Gbps Link 速度のストレージダイレクト接続ができない不具合を修正。</li> <li>新しい 16G FC カードに対応した機能追加。</li> </ul>
2018/2	11.2.210.33	・デュアルチャネルファイバーチャネルカード(16Gbps)にて、Port1 側でリンクダウンする場合がある不具合を修正。
2019/4	12.0.261.15	・Red Hat Enterprise Linux 7U6 に対応
2020/3	12.0.261.33	・Windows Server 2019 に対応

CA92344-0769-07

		・Red Hat Enterprise Linux 7U7 に対応
		・VMware ESXi6.5 U2 に対応。
		·16G の長距離伝送機能サポート
		・他社製 SW を使用した場合、対向側デバイスを"Bad Target"と表示する不
		具合を修正。
		・Copyright の表示変更(Broadcom Limited を Broadcom Inc.)
2020/8	12.4.243.11	・VMware ESXi6.5 U3 に対応。

# 4. 注意事項

- 1) SAN ブートパスのファイバーチャネルカードは活性保守に対応していません。
- 2) 活性保守後の Firmware / Boot Code アップデートは、データパスのみ可能です。
- 3) 作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止 ファームウェアのアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、サーバが動作しなくなることがあります。

<u>手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断、およびシステムリセットは絶対に行わないでください。</u>

# 5. 交換部品のシリアルナンバー確認

ファームウェアの確認・更新手順の中で個体識別情報として使用するため、交換するファイバーチャネルカードのシリアルナンバーを確認してください。

# 6. ファイバーチャネルカードの交換方法

活性保守の手順については、「運用管理マニュアル(CA92344-0527)」に記載の下記の章を参照してください。

http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/manual/2000/

- 4章 Red Hat Enterprise Linux6 における活性保守
- 5章 Red Hat Enterprise Linux7 における活性保守
- 7章 Windows における PCI Express カードの活性保守

# 7. Firmware/Boot Code 版数確認 (GUI ツール/Windows 編)

以下のユーティリティ上では、搭載された各カードのシリアルナンバーが表示されますので、5 章で調べたシリアルナンバーをもとに、交換したカードを特定します。

交換カードと、非交換カードのファームウェア版数をそれぞれ調べます。

「スタート」ボタン→アプリー覧から「OCManager」ユーティリティを起動します。

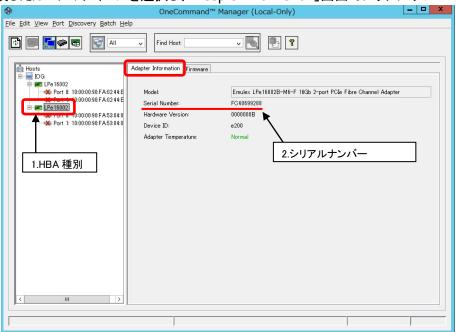
#### ☞注意

OCManager がインストールされていない場合は、下記の URL からドライバキットをダウンロードし、同梱しているインストーラーで適用します。

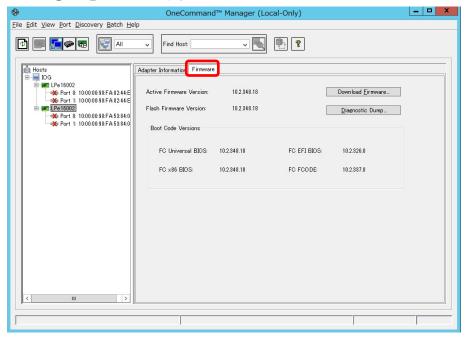
http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download/2000/#wise fc

#### 7.1. 16Gbps FC カード搭載時の版数確認

7.1.1. 活性交換したカードのアイコンを選択し、「Adapter Information」画面でシリアルナンバーを確認します。

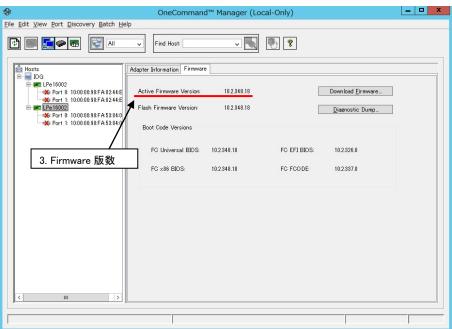


### 7.1.2. 次に、「Firmware」タブをクリックします。



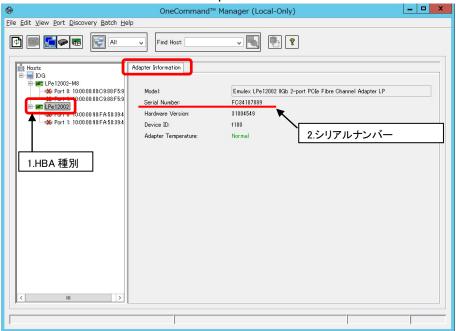
### 7.1.3. Firmware 版数を確認します。

Firmware 版数は、「Firmware」タブ内の「Active Firmware Version:」を確認します。

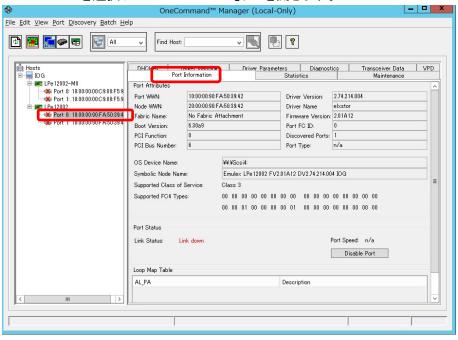


## 7.2. 8Gbps FC カード搭載時の版数確認

7.2.1. 活性交換したカードのアイコンを選択し、「Adapter Information」画面でシリアルナンバーを確認します。



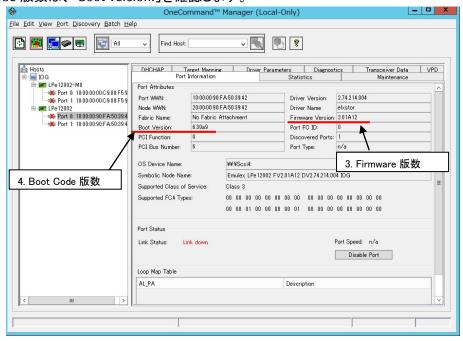
7.2.2. 次に FC カードの Port を選択し「Port Information」タブを開きます。



7.2.3. Firmware および Boot Code 版数を確認します。

Firmware 版数は、「Firmware Version:」を確認します。

Boot Code 版数は、「Boot Version:」を確認します。



## [表示内容]ファイバーチャネルカード情報一覧

項	情報	内容		
1.	HBA 種別	Fibre Channel カードの種別		
		- LPe1250 : Single Port Fibre Channel Card(8Gbps)Broadcom		
		- LPe12002 : Dual Port Fibre Channel Card(8Gbps)Broadcom		
		- LPe16000 : Single Port Fibre Channel Card(16Gbps)Broadcom		
		- LPe16002 : Dual Port Fibre Channel Card(16Gbps)Broadcom		
2.	シリアルナンバー	Fibre Channel カードのシリアルナンバー		
3.	Firmware 版数	Fibre Channel カードの Firmware 版数		
4.	Boot Code 版数	Fibre Channel カードの Boot Code 版数		

- 7.3. 5 章で確認したシリアルナンバーと同じカードが交換カードとなり、交換カードの HBA 種別、Firmware 版数を (8Gbps カードの場合は Boot Code 版数も)控えます。
- 7.4. 交換したカードと同種別のカード(非交換カード)の HBA 種別、Firmware 版数(8Gbps カードの場合は Boot Code 版数も)を確認します。
- 7.5. 交換カードと非交換カードの Firmware 版数を比較します。
  - •16Gbps カードの場合、交換カードの Firmware 版数と非交換カードの Firmware 版数が同じであれば、 交換カードの Firmware 更新の必要はありません。
  - ・8Gbps カードの場合、交換カードの Firmware 版数と非交換カードの Firmware 版数が同じ、かつ、 交換カードの Boot Code 版数と非交換カードの Boot Code 版数が同じであれば、交換カードの Firmware 更新の必要はありません。

# 8. Firmware/Boot Code 更新 (GUI ツール/Windows 編)

交換したカードの Firmware/Boot Code 版数を、交換前に使用していた Firmware/Boot Code 版数(不明な場合は、 非交換カードの版数)に合わせます。

ダウンロードした圧縮ファイル内に、ファームウェアモジュールが含まれていますので、以下フォルダ内にコピーします。

\Program Files\Broadcom\Util\Broadcom Repository

#### 本ダウンロードファイルに含まれているモジュール

※16Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Single Port と Dual Port カードで共通です。

※8Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Firmware と Boot Code の 2 種類があり、Single Port と Dual Port カードでモジュールが異なります。

#### [16Gbps Fibre Channel Card]

HBA 種別	Firmware 版数	適用するファームウェアファイル	備考
	1.1.43.202	A1143202.grp	拡張子は小文字
	10.2.348.18	A10234818.grp	
	10.2.405.13	A10240513.grp	
	10.2.405.32	A10240532.grp	
	10.6.193.15	lancer_A10.6.193.15.grp	
MC-0JFC71,MC-0JFC7L	10.6.193.22	lancer_A10.6.193.22.grp	
MC-0JFC81,MC-0JFC8L	11.1.172.15	lancer_A11.1.172.15.grp	
	11.2.210.13	lancer_A11.2.210.13.grp	
	11.2.210.33	lancer_A11.2.210.33.grp	
	12.0.261.15	lancer_A12.0.261.15.grp	
	12.0.261.33	lancer_A12.0.261.33.grp	
	12.4.243.11	lancer_A12.4.243.11.grp	

#### [8Gbps Fibre Channel Card (Single Port)]

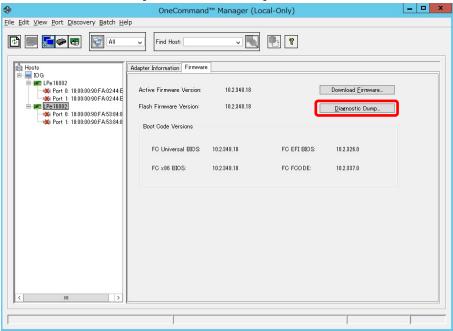
HBA 種別	Firmware 版数	Boot Code 版数	適用するファームウェアファイル	
	2.01a12	6.30a9	of201a12.all / op630a9.prg	
MC OLECO1 MC OLECOL	2.02a1	6.31a6	of202a1.all / op631a6.prg	
MC-0JFC31,MC-0JFC3L	2.02a1	7.00a3	of202a1.all / op700a3.prg	
MC-0JFC91,MC-0JFC9L	2.02a3	11.20a5	of202a3.all / op1120a5.prg	
	2.02.a5	12.40a6	of202a5.all / op1240a6.prg	

### [8Gbps Fibre Channel Card (Dual port)]

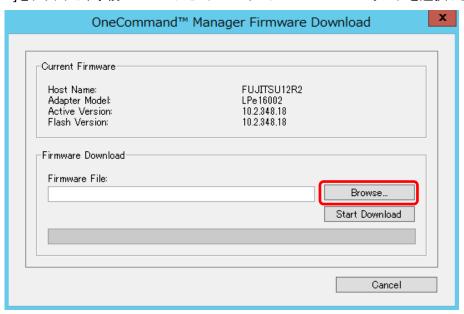
HBA 種別		Firmware File Name	適用するファームウェアファイル
	2.01a12	6.30a9	ud201a12.all / uu630a9.prg
MC OIFC/1 MC OIFC/1	2.02a1	6.31a6	ud202a1.all / uu631a6.prg
MC-0JFC41,MC-0JFC4L MC-0JFCA1,MC-0JFCAL	2.02a1	7.00a3	ud202a1.all / uu700a3.prg
MC-0JFCAT,MC-0JFCAL	2.02a3	11.20a5	ud202a3.all / uu1120a5.prg
	2.02.a5	12.40a6	ud202a5.all / uu1240a6.prg

## 8.1. 16Gbps FC カード搭載時の Firmware 更新方法

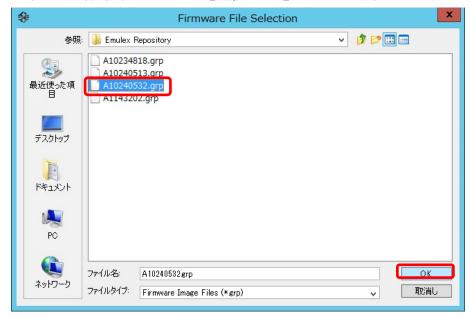
8.1.1. 以下の様に「Firmware」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



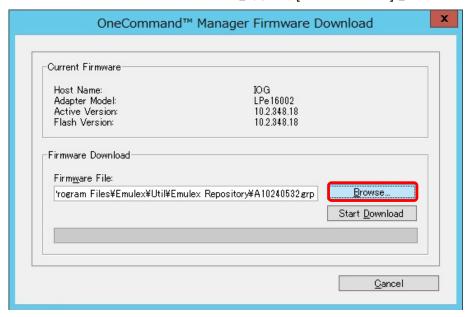
8.1.2. [Browse...]をクリックし、事前にコピーしたファームウェアモジュールのフォルダを選択します。



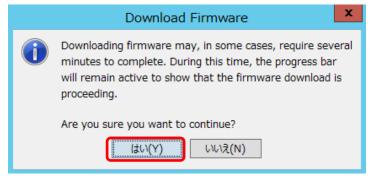
8.1.3. フォルダの中から、現行版数の Firmware を選択し OK をクリックします。



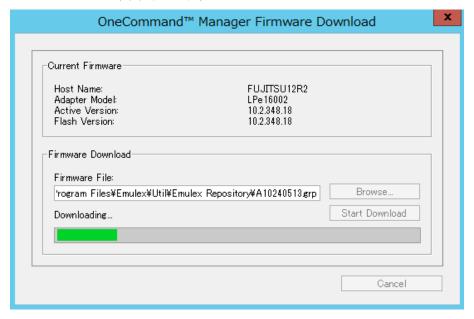
8.1.4. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層と Firmware のファイル名が記録されます。 選択したファームウェアモジュールが正しいことを確認し、[Start Download]をクリックします。



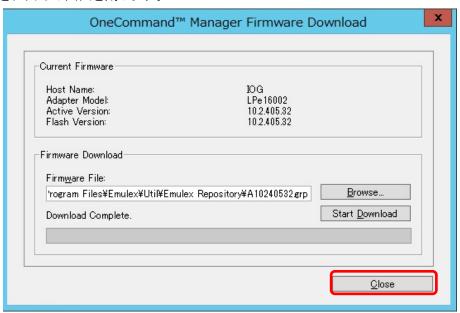
8.1.5. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。



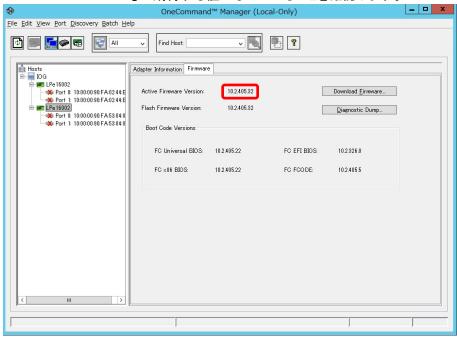
8.1.6. Firmware のアップデートが開始されます。



8.1.7. "Download Complete"と表示されたらアップデートは完了です。「Close」をクリックし画面を閉じます。



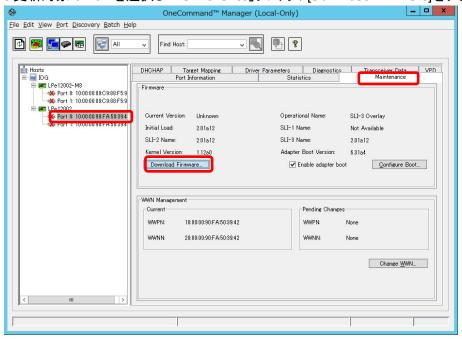
8.1.8. アップデート後の Firmware 版数を確認します。対象カードが選択されていることを確認し、「Firmware」タブ 内の「Active Firmware Version:」が期待する値になっていることを確認します。



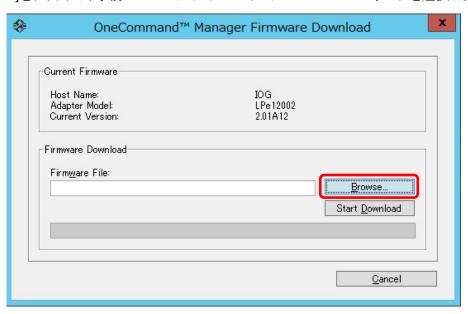
※複数枚のアップデートが必要な場合は、全てのカードに対し8.1章からの手順を繰り返し実施してください。

#### 8.2. 8Gbps FC カード搭載時の Firmware/ Boot Code 更新方法

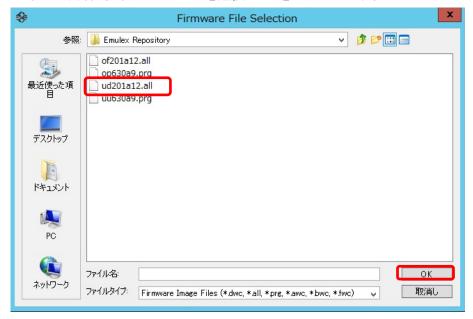
8.2.1. Firmware 更新対象の Port を選択し「Maintenance」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



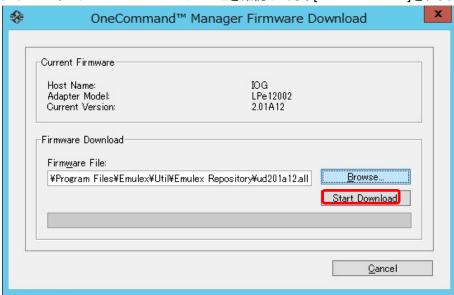
8.2.2. [Browse...]をクリックし、事前にコピーしたファームウェアモジュールのフォルダを選択します。



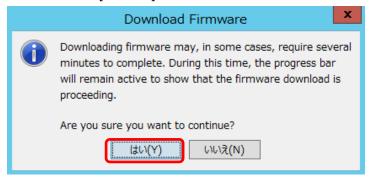
8.2.3. フォルダの中から、現行版数の Firmware を選択し OK をクリックします。



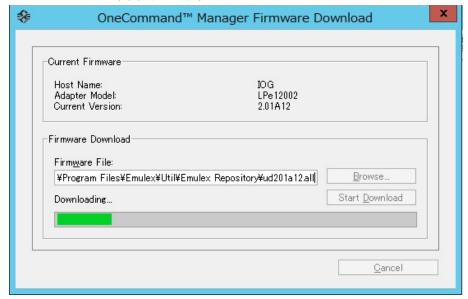
8.2.4. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層とファームウェアのファイル名が記録されます。 選択したファームウェアモジュールが正しいことを確認したら、[Start Download]をクリックします。



8.2.5. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。

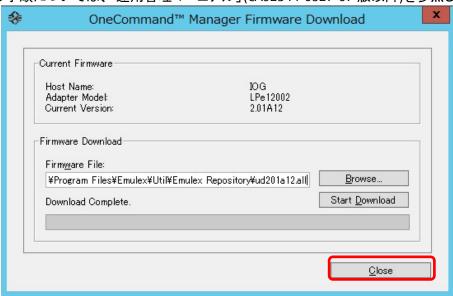


8.2.6. Firmware のアップデートが開始されます。

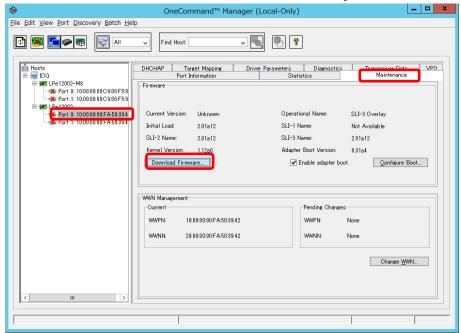


8.2.7. "Download Complete."と表示されたら Firmware のアップデートは完了です。「Close」で画面を閉じてください。

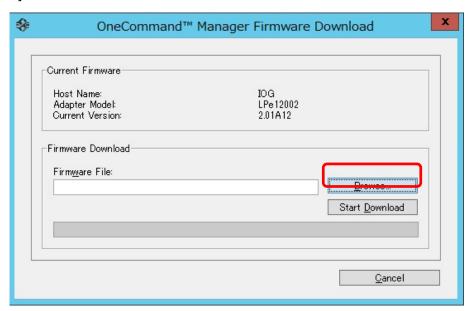
16Gbps FCカードの場合、" Download Complete. Reboot system to activate firmware. " というメッセージが表示される場合がありますので、「Close」で画面を閉じ、対象カードの再起動を行ってください。 再起動の手順については、「運用管理マニュアル」(CA92344-0527-07 版以降)を参照してください。



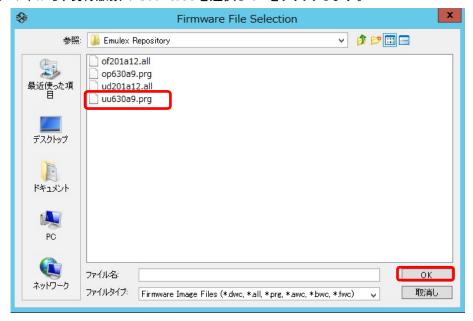
8.2.8. 次に Boot Code 更新対象の Port を選択し「Maintenance」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



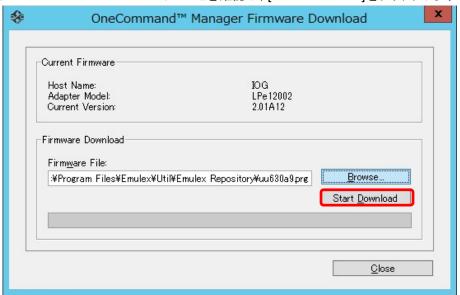
8.2.9. [Browse...]をクリックし、事前にコピーした Boot Code モジュールのフォルダを選択します。



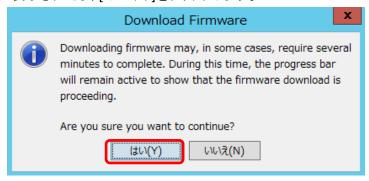
8.2.10. フォルダの中から、現行版数の Boot Code を選択し OK をクリックします。



8.2.11. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層と Boot Code のファイル名が記録されます。 選択した Boot Code モジュールが正しいことを確認し、[Start Download]をクリックします。



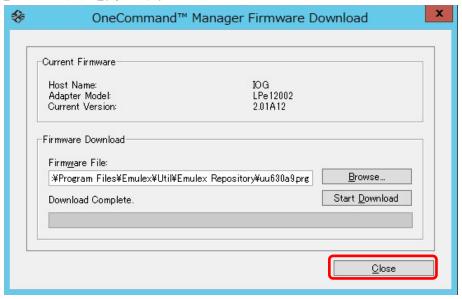
8.2.12. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。



8.2.13. Boot Code のアップデートが開始されます。

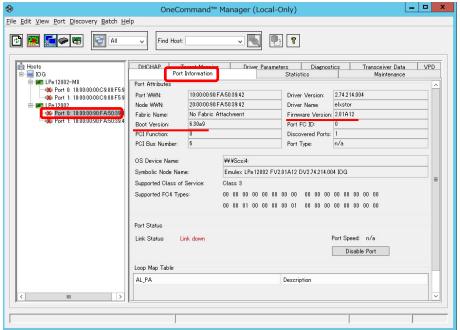


8.2.14. "Download Complete"と表示されたら Boot Code のアップデートは完了です。「Close」をクリックし画面を閉じます。



8.2.15. アップデート後のファームウェア版数を確認します。

対象カードが選択されていることを確認し、「Port Information」タブ内の「Firmware Version:」、および「Boot Version:」が期待する値になっていることを確認します。



重要: Dual Port FC カードの場合、Port1 に対しても Firmware/Boot Code のアップデートを実施してください。

以上で、活性保守交換後のファームウェア・アップデート作業は終了です。

※複数枚のアップデートが必要な場合は、全てのカードに対し8.2章からの手順を繰り返し実施してください。

OCManagerを終了してください。

# 9. Firmware/Boot Code 版数確認 (GUI ツール/RHEL 編)

以下のユーティリティ上では、搭載された各カードのシリアルナンバーが表示されますので、5 章で調べたシリアルナンバーをもとに、交換したカードを特定します。

交換カードと、非交換カードのファームウェア版数をそれぞれ調べます。

ターミナルソフトから以下のフォルダに移動し、OCManager ユーティリティを起動します。

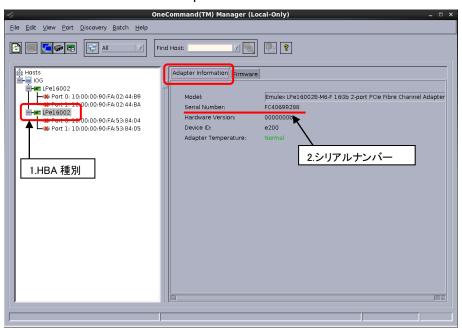
#cd /usr/sbin/ocmanager <Enter> #./ocmanager

#### 寧注意

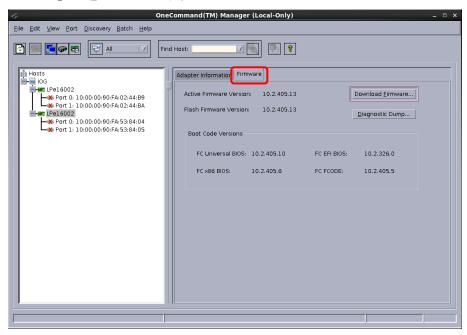
OCManager がインストールされていない場合は、下記の URL からドライバキットをダウンロードし、同梱しているインストーラーで適用します。

http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/2000/#livm\_fc

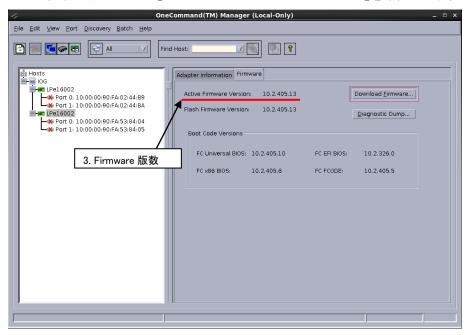
- 9.1. 16Gbps FC カード搭載時の版数確認
  - 9.1.1. 交換したカードのアイコンを選択し、「Adapter Information」画面でシリアルナンバーを確認します。



9.1.2. 次に、「Firmware」タブをクリックします。

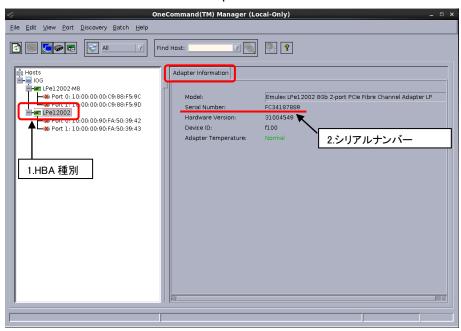


9.1.3. ファームウェア版数を確認します。 ファームウェア版数は、「Firmware」タブ内の「Active Firmware Version:」を確認します。

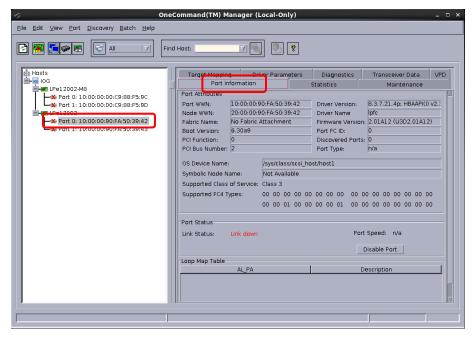


### 9.2. 8Gbps FC カード搭載時の版数確認

9.2.1. 活性交換したカードのアイコンを選択し、「Adapter Information」画面でシリアルナンバーを確認します。

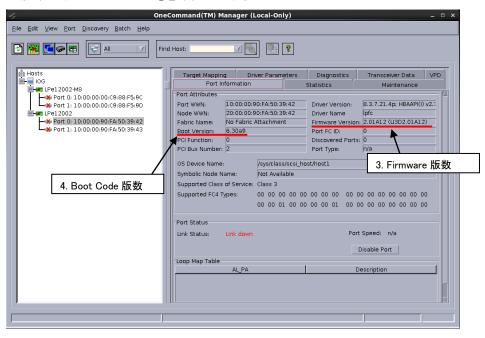


9.2.2. 次に、FC カードの Port を選択し「Port Information」タブを開きます。



9.2.3. Firmware および Boot Code 版数を確認します。
Firmware 版数は、「Firmware Version:」を確認します。

Boot Code 版数は、「Boot Version:」を確認します。



# [表示内容]

/JV P3 1	<b>=</b> * ]			
項	情報	内容		
1.	HBA 種別	Fibre Channel カードの HBA 種別		
		- LPe1250 : Single Port Fibre Channel Card(8Gbps)Broadcom		
		- LPe12002 : Dual Port Fibre Channel Card(8Gbps)Broadcom		
		- LPe16000 : Single Port Fibre Channel Card(16Gbps)Broadcom		
		- LPe16002 : Dual Port Fibre Channel Card(16Gbps)Broadcom		
2.	シリアルナンバー	Fibre Channel カードのシリアルナンバー		
3.	Firmware 版数	Fibre Channel カードの Firmware 版数		
4.	BootCode 版数	Fibre Channel カードの Boot Code 版数		

- 9.3. 5 章で確認したシリアルナンバーと同じカードが交換対象となり、交換カードの HBA 種別、Firmware 版数を (8Gbps カードの場合は Boot Code 版数も)控えます。
- 9.4. 交換したカードと同種別のカード(非交換カード)の HBA 種別、Firmware 版数 (8Gbps カードの場合は Boot Code 版数も)を確認します。
- 9.5. 交換カードと非交換カードの Firmware 版数を比較します。
  - ・16Gbps カードの場合、交換カードの Firmware 版数と非交換カードの Firmware 版数が同じであれば、 交換カードの Firmware 更新の必要はありません。
  - ・8Gbps カードの場合、交換カードの Firmware 版数と非交換カードの Firmware 版数が同じ、かつ、 交換カードの Boot Code 版数と非交換カードの Boot Code 版数が同じであれば、交換カードの Firmware/Boot Code 更新の必要はありません。

# 10. Firmware/Boot Code 更新 (GUI ツール/RHEL 編)

交換したカードの Firmware/Boot Code 版数を、交換前に使用していた Firmware/Boot Code 版数(不明な場合は、 非交換カードの版数)に合わせます。

ダウンロードした圧縮ファイル内に、ファームウェアモジュールが含まれていますので、以下フォルダ内にコピーします。

/usr/sbin/ocmanager/RMRepository

# 本ダウンロードファイルに含まれているモジュール

※16Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Single Port と Dual Port カードで共通です。

※8Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Firmware と Boot Code の 2 種類があり、Single Port と Dual Port カードでモジュールが異なります。

#### [16Gbps Fibre Channel Card]

HBA 種別	Firmware 版数	適用するファームウェアファイル	備考
	1.1.43.202	A1143202.grp	拡張子は小文字
	10.2.348.18	A10234818.grp	
	10.2.405.13	A10240513.grp	
	10.2.405.32	A10240532.grp	
	10.6.193.15	lancer_A10.6.193.15.grp	
MC-0JFC71,MC-0JFC7L	10.6.193.22	lancer_A10.6.193.22.grp	
MC-0JFC81,MC-0JFC8L	11.1.172.15	lancer_A11.1.172.15.grp	
	11.2.210.13	lancer_A11.2.210.13.grp	
	11.2.210.33	lancer_A11.2.210.33.grp	
	12.0.261.15	lancer_A12.0.261.15.grp	
	12.0.261.33	lancer_A12.0.261.33.grp	
	12.4.243.11	lancer_A12.4.243.11.grp	

#### [8Gbps Fibre Channel Card (Single Port)]

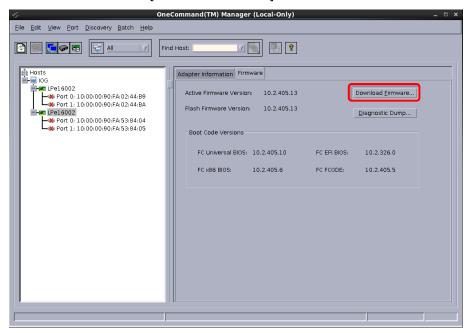
HBA 種別	Firmware 版数	Boot Code 版数	適用するファームウェアファイル
	2.01a12	6.30a9	of201a12.all / op630a9.prg
MC OLECOT MC OLECOT	2.02a1	6.31a6	of202a1.all / op631a6.prg
MC-0JFC31,MC-0JFC3L MC-0JFC91,MC-0JFC9L	2.02a1	7.00a3	of202a1.all / op700a3.prg
MC-0JFC91,MC-0JFC9L	2.02a3	11.20a5	of202a3.all / op1120a5.prg
	2.02.a5	12.40a6	of202a5.all / op1240a6.prg

# [8Gbps Fibre Channel Card (Dual port)]

•_		1 /3		
	HBA 種別		Firmware File Name	適用するファームウェアファイル
Ī	MC-0JFC41,MC-0JFC4L MC-0JFCA1,MC-0JFCAL	2.01a12	6.30a9	ud201a12.all / uu630a9.prg
		2.02a1	6.31a6	ud202a1.all / uu631a6.prg
		2.02a1	7.00a3	ud202a1.all / uu700a3.prg
		2.02a3	11.20a5	ud202a3.all / uu1120a5.prg
		2.02.a5	12.40a6	ud202a5.all / uu1240a6.prg

# 10.1. 16Gbps FC カード搭載時のファームウェア更新方法

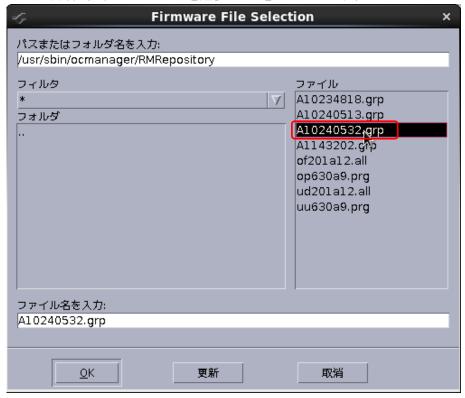
10.1.1. 以下の様に「Firmware」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



10.1.2. [Browse...]をクリックし事前にコピーしたファームウェアモジュールのフォルダを選択します。



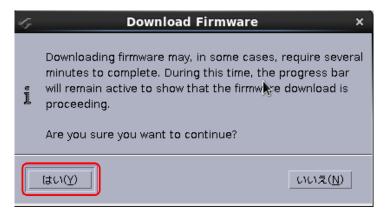
10.1.3. フォルダ内から、現行版数の Firmware を選択し OK をクリックします。



10.1.4. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層と Firmware のファイル名が記録されます。 選択したファームウェアモジュールが正しいことを確認し、[Start Download]をクリックします。



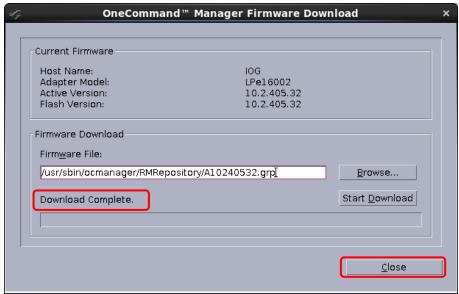
#### 10.1.5. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。



10.1.6. Firmware のアップデートが開始されます。

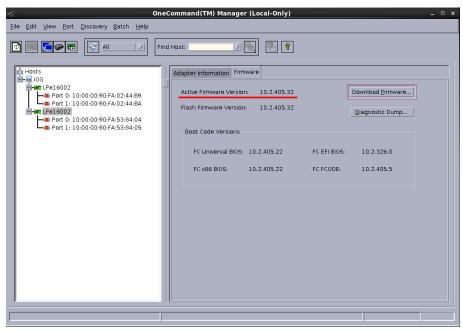


10.1.7. "Download Complete."と表示されたらアップデートは完了です。「Close」で画面を閉じます。



10.1.8. アップデート後のファームウェア版数を確認します。

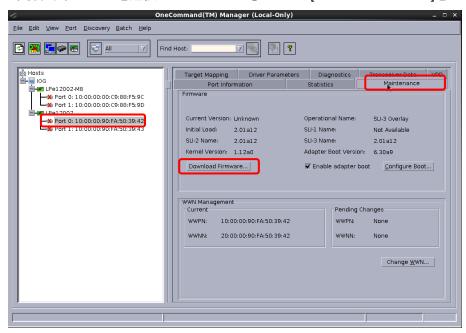
対象カードが選択されていることを確認し、「Firmware」タブ内の「Active Firmware Version:」が 期待する値になっていることを確認します。



※複数枚のアップデートが必要な場合は、全てのカードに対し10.1章からの手順を繰り返し実施してください。

#### 10.2. 8Gbps FC カード搭載時の Firmware/Boot Code 更新方法

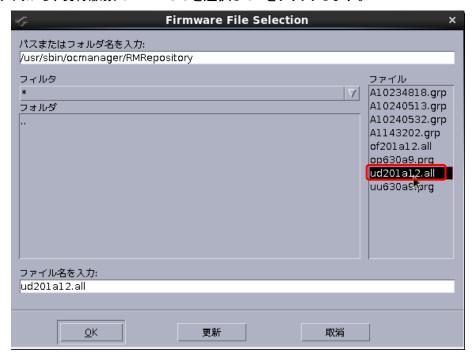
10.2.1. Firmware 更新対象の Port を選択し「Maintenance」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



10.2.2. [Browse...]をクリックし事前にコピーしたファームウェアモジュールのフォルダを選択します。



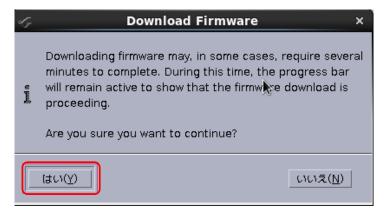
10.2.3. フォルダ内から、現行版数の Firmware を選択し OK をクリックします。



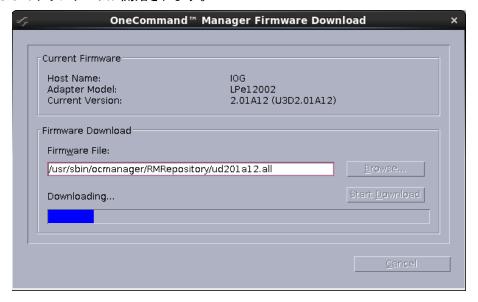
10.2.4. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層とファームウェアのファイル名が記録されます。 選択した Firmware モジュールが正しいことを確認し、[Start Download]をクリックします。



# 10.2.5. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。



# 10.2.6. Firmware のアップデートが開始されます。



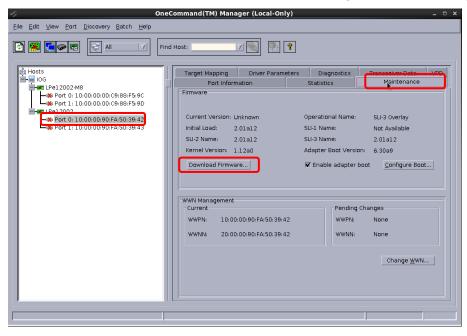
34/48

10.2.7. "Download Complete."と表示されたらアップデートは完了です。「Close」で画面を閉じてください。

16Gbps FCカードの場合、" Download Complete. Reboot system to activate firmware." というメッセージが表示される場合がありますので、「Close」で画面を閉じ、対象カードの再起動を行ってください。 再起動の手順については、「運用管理マニュアル」(CA92344-0527-07 版以降)を参照してください。



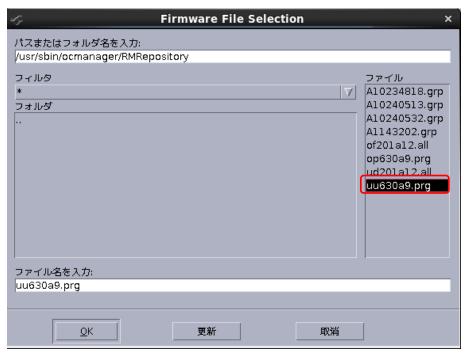
10.2.8. 次に Boot Code 更新対象の Port を選択し「Maintenance」タブ内の[Download Firmware]をクリックします。



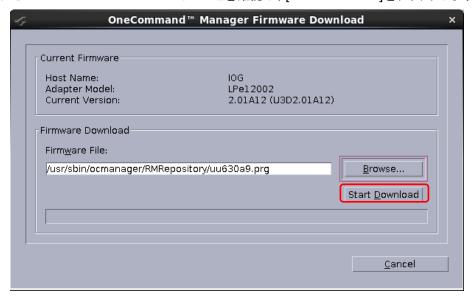
10.2.9. [Browse...]をクリックし事前にコピーしたファームウェアモジュールのフォルダを選択します。



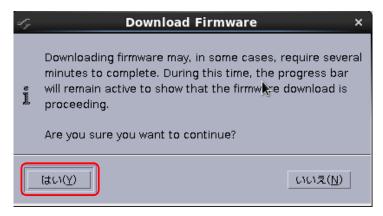
10.2.10. フォルダ内から、現行版数の Boot Code を選択し OK をクリックします。



10.2.11. 「Firmware File:」に選択したフォルダ階層と Boot Code のファイル名が記録されます。 選択した Boot Code モジュールが正しいことを確認し、[Start Download]をクリックします。



10.2.12. 次のメッセージが表示されたら、[はい(Y)]をクリックします。



10.2.13. Boot Code のアップデートが開始されます。

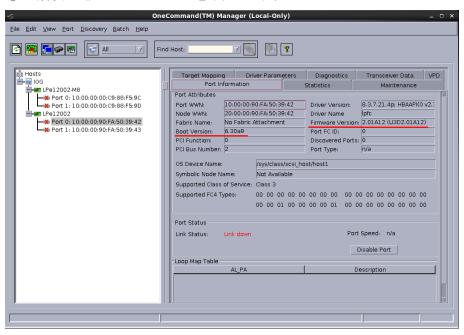


10.2.14. "Download Complete."と表示されたらアップデートは完了です。「Close」で画面を閉じてください。



10.2.15. アップデート後の Firmware/Boot Code 版数を確認します。

対象カードが選択されていることを確認し、「Port Information」タブ内の「Firmware Version:」および「Boot Version」が期待する値になっていることを確認します。



重要: Dual Port FC カードの場合、Port1 に対しても Firmware/Boot Code のアップデートを実施してください。

以上で、活性保守交換後の Firmware / Boot Code アップデート作業は終了です。

※複数枚のアップデートが必要な場合は、全てのカードに対し10.2 章からの手順を繰り返し実施してください。

OCManagerを終了してください。

# 11. Firmware/Boot Code 版数確認 (CLI ツール/RHEL 編)

5章で調べたシリアルナンバーにより、交換したカードを、オンライン上、特定します。 交換したカードのファームウェア版数を調べ、必要があれば目的の版数にアップデートします。 以下に、その手順を説明します。

ターミナルソフトでホストにログインします。

### 11.1. 交換したカードの特定

交換したカードを、オンライン上、特定します。

[root@localhost ~]# hbacmd listhbas

と入力し<Enter>キーを押してください。搭載されている HBA の情報が表示されます。 Dual Port カードの場合、以下の様に 2 ポート分が表示されます。

### Manageable HBA List

 Port WWN
 : 10:00:00:00:c9:81:3f:c6

 Node WWN
 : 20:00:00:00:c9:81:3f:c6

 Fabric Name
 : 00:00:00:00:00:00:00:00

Flags : 8000f100 Host Name : FujitsuServer0

Mfg : Broadcom Corporation

<u>Serial No.</u> : <u>VM84365352</u>

Port Number : 0

Mode : Initiator

PCI Bus Number : 17

PCI Function : 0

PCI Function : 0 Port Type : FC

Model : LPe12002-M8

 Port WWN
 : 10:00:00:00:c9:81:3f:c7

 Node WWN
 : 20:00:00:00:c9:81:3f:c7

 Fabric Name
 : 00:00:00:00:00:00:00:00

Flags : 8000f100 Host Name : FujitsuServer0

Mfg : Broadcom Corporation

Serial No. : VM84365352

Port Number : 1

Mode : Initiator
PCI Bus Number : 17
PCI Function : 1
Port Type : FC

Model : LPe12002-M8

シリアルナンバー「Serial No.」により、交換したカードを特定します。 交換したカードのポート番号「Port WWN」を確認してください。

#### 11.2. ファームウェア版数の確認

以下例の様に、コマンドを入力し、交換したカードのポート番号を入力し<Enter>キーを押してください。

[root@localhost ~]# hbacmd hbaattributes 10:00:00:00:c9:81:3f:c6<Enter>

対象ポートの情報が表示されます。

# 【8Gbpsカードの場合】

HBA Attributes for 10:00:00:00:c9:81:3f:c6

Host Name : FujitsuServer0
Manufacturer : Broadcom Corporation

Serial Number : VM84365352 Model : LPe12002-M8

Model Desc : Broadcom LPe12002-M8 8Gb 2-port PCIe Fibre Channel Adapter

Node WWN : 20 00 00 00 c9 81 3f c6

Node Symname :

HW Version : 31004549 Opt ROM Version : 6.30a1

FW Version : <u>2.01A10</u> (U3D2.01A10)

Vendor Spec ID : 10DF Number of Ports : 1 Driver Name : lpfc Device ID : F100

HBA Type : LPe12002-M8
Operational FW : SLI-3 Overlay
SLI2 FW : 2.01a10
SLI3 FW : 2.01a10

IEEE Address : 00 00 c9 81 3f c6

Boot Code : Enabled Boot Version : <u>6.30a1</u>

Driver Version : 10.2.405.26; HBAAPI(I) v2.3.b, 07-12-10

Kernel Version : 1.11a8
Board Temperature : Normal
Function Type : FC
Sub Device ID : F100
PCI Bus Number : 17
PCI Func Number : 0
Sub Vendor ID : 10DF

Firmware版数およびBoot Code版数を確認します。

Firmware版数は、「FW Version:」を確認します。 Boot Code版数は、「Boot Version:」を確認します。

Dual Portカードの場合は、もう一方のポートについても、Firmware/Boot Code版数を確認してください。

# 【16Gbpsカードの場合】

### HBA Attributes for 10:00:00:90:fa:73:21:c7

Host Name : FujitsuServer0

Manufacturer : Broadcom Corporation

Serial Number : FC42394423 Model : LPe16002

Model Desc : Broadcom LPe16002B-M6-F 16Gb 2-port PCIe Fibre Channel

Adapter

Node WWN : 20 00 00 90 fa 73 21 c7

Node Symname :

HW Version :0000000b : 10.2.405.13 FW Version Vendor Spec ID : 10DF Number of Ports : 1 Driver Name : lpfc Device ID : E200 **HBA** Type : LPe16002 Operational FW : 10.2.405.13 IEEE Address : 00 90 fa 73 21 c7 **Boot Code** : Enabled

Boot Version : 10.2.405.22

Driver Version : 10.2.405.26; HBAAPI(I) v2.3.b, 07-12-10

Board Temperature : Normal Function Type : FC Sub Device ID : E208 PCI Bus Number : 20 PCI Func Number : 1 Sub Vendor ID : 10DF

Service Processor FW Name : 10.2.405.13 ULP FW Name : 10.2.405.13 FC Universal BIOS Version : 10.2.405.22 FC x86 BIOS Version : 10.2.405.22 FC EFI BIOS Version : 10.2.326.0 FC FCODE Version : 10.2.405.5 Flash Firmware Version : 10.2.405.13

Firmware版数を確認します。

Firmware版数は、「FW Version:」を確認します。

# 11.3. 現行Firmware/Boot Code版数と交換したカードのFirmware/Boot Code版数の比較

# 【8Gbpsカードの場合】

現行のFirmware版数と、交換したカードのFirmware版数が同じ、かつ、現行のBoot Code版数と、交換したカードのBoot Code版数が同じであれば、交換したカードのFirmware/Boot Codeを更新する必要はありません。(ターミナルソフトを終了してください。)

版数が異なる場合は、交換したカードのFirmware/Boot Codeを次章の手順により更新してください。

# 【16Gbpsカードの場合】

現行のFirmware版数と、交換したカードのFirmware版数が同じであれば、交換したカードのFirmwareを更新する必要はありません。(ターミナルソフトを終了してください。)

版数が異なる場合は、交換したカードのFirmwareを次章の手順により更新してください。

# 12. Firmware/Boot Code 更新 (CLI ツール/RHEL 編)

交換したカードの Firmware/Boot Code 版数を、交換前に使用していた Firmware/Boot Code 版数(不明な場合は、 非交換カードの版数)に合わせます。

ダウンロードした圧縮ファイル内に、ファームウェアモジュールが含まれていますので、以下フォルダ内にコピーします。

/usr/sbin/ocmanager/RMRepository

# 本ダウンロードファイルに含まれているモジュール

※16Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Single Port と Dual Port カードで共通です。 ※8Gbps ファイバーチャネルカードのファームウェアモジュールは、Firmware と Boot Code の 2 種類があり、Single Port と Dual Port カードでモジュールが異なります。

## [16Gbps Fibre Channel Card]

HBA 種別	Firmware 版数	適用するファームウェアファイル	備考
	1.1.43.202	A1143202.grp	拡張子は小文字
	10.2.348.18	A10234818.grp	
	10.2.405.13	A10240513.grp	
	10.2.405.32	A10240532.grp	
	10.6.193.15	lancer_A10.6.193.15.grp	
MC-0JFC71,MC-0JFC7L	10.6.193.22	lancer_A10.6.193.22.grp	
MC-0JFC81,MC-0JFC8L	11.1.172.15	lancer_A11.1.172.15.grp	
	11.2.210.13	lancer_A11.2.210.13.grp	
	11.2.210.33	lancer_A11.2.210.33.grp	
	12.0.261.15	lancer_A12.0.261.15.grp	
	12.0.261.33	lancer_A12.0.261.33.grp	
	12.4.243.11	lancer_A12.4.243.11.grp	

## [8Gbps Fibre Channel Card (Single Port)]

HBA 種別	Firmware 版数	Boot Code 版数	適用するファームウェアファイル
MC-0JFC31,MC-0JFC3L MC-0JFC91,MC-0JFC9L	2.01a12	6.30a9	of201a12.all / op630a9.prg
	2.02a1	6.31a6	of202a1.all / op631a6.prg
	2.02a1	7.00a3	of202a1.all / op700a3.prg
	2.02a3	11.20a5	of202a3.all / op1120a5.prg
	2.02.a5	12.40a6	of202a5.all / op1240a6.prg

# [8Gbps Fibre Channel Card (Dual port)]

HBA 種別		Firmware File Name	適用するファームウェアファイル
MC-0JFC41,MC-0JFC4L MC-0JFCA1,MC-0JFCAL	2.01a12	6.30a9	ud201a12.all / uu630a9.prg
	2.02a1	6.31a6	ud202a1.all / uu631a6.prg
	2.02a1	7.00a3	ud202a1.all / uu700a3.prg
	2.02a3	11.20a5	ud202a3.all / uu1120a5.prg
	2.02.a5	12.40a6	ud202a5.all / uu1240a6.prg

### 12.1. Firmware/Boot Code更新方法

### 【8Gbpsカードの場合】

以下の様に、コマンド、ポート番号、Firmwareのファイルを入力し<Enter>キーを押してください。ファームウェアが更新されます。以下は、8Gbps Dual portの実行例になります。

[root@localhost ~]# hbacmd download 10:10:00:00:00:c9:81:3f:c6 /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/ud202a1.all

Downloading /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/ud202a1.all to hba 10:00:00:00:c9:81:3f:c6

Download Complete.

Firmwareの更新が完了したら、Boot Codeも同様に更新します。 以下の様に、コマンド、ポート番号、Boot Codeのファイルを入力し<Enter>キーを押してください。 ブート・コードが更新されます。

[root@localhost ~]# hbacmd download 10:00:00:00:c9:81:3f:c6 /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/uu631a6.prg

Downloading /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/uu631a6.prg to hba 10:00:00:00:c9:81:3f:c6

Download Complete.

8GbpsカードのDual Portの場合、もう一方のポートに対しても、同様にFirmware/Boot Codeを更新します。以下の様に、コマンド、ポート番号、Firmwareのファイルを入力し<Enter>キーを押してください。ファームウェアが更新されます。

[root@localhost ~]# hbacmd download 10:10:00:00:00:c9:81:3f:c7 /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/ud202a1.all

Downloading /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/ud202a1.all to hba 10:00:00:00:c9:81:3f:c7

Download Complete.

Firmwareの更新が完了したら、Boot Codeも同様に更新します。 以下の様に、コマンド、ポート番号、Boot Codeのファイルを入力し<Enter>キーを押してください。 ブート・コードが更新されます。

[root@localhost ~]# hbacmd download 10:00:00:00:c9:81:3f:c7 /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/uu631a6.prg

Downloading /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/uu631a6.prg to hba 10:00:00:00:c9:81:3f:c7

Download Complete.

# 【16Gbpsカードの場合】

以下の様に、コマンド、ポート番号、Firmwareのファイルを入力し<Enter>キーを押してください。ファームウェアが更新されます。

[root@localhost ~]# hbacmd download 10:00:00:90:fa:73:21:c6 /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/lancer\_A10.6.193.22.grp

Downloading /usr/sbin/ocmanager/RMRepository/ lancer\_A10.6.193.22.grp to hba 10:00:00:90:fa:73:21:c6

Download Complete.

16Gbps の Dual Port カードの場合、一つのポートに対するファームウェア更新で、一方のポートも更新されます。

"Download Complete."と表示されたらアップデートは完了です。

16Gbps FC カードの場合、" Download Complete. Reboot system to activate firmware." というメッセージが表示される場合がありますので、対象カードの再起動を行ってください。

再起動の手順については、「運用管理マニュアル」(CA92344-0527-07 版以降)を参照してください。

#### 12.2. Firmware/Boot Code版数の確認

Firmware/Boot Codeを更新したら、期待どおり更新されているか確認します。 以下の様に、コマンド、対象ポート番号を入力し<Enter>キーを押してください。

[root@localhost ~]# hbacmd hbaattributes 10:00:00:00:c9:81:3f:c6<Enter>

対象ポートの情報が表示されます。

### 【8Gbps カードの場合】

HBA Attributes for 10:00:00:00:c9:81:3f:c6

Host Name : FujitsuServer0

Manufacturer : Broadcom Corporation

Serial Number : VM84365352 Model : LPe12002-M8

Model Desc : Broadcom LPe12002-M8 8Gb 2-port PCle Fibre Channel Adapter

Node WWN : 20 00 00 00 c9 81 3f c6

Node Symname :

HW Version : 31004549 Opt ROM Version : 6.31a6

FW Version : <u>2.02A1</u> (xxx2.02A1)

Vendor Spec ID : 10DF Number of Ports : 1 Driver Name : 1pfc Device ID : F100

HBA Type : LPe12002-M8
Operational FW : SLI-3 Overlay
SLI2 FW : 2.02a1
SLI3 FW : 2.02a1

IEEE Address : 00 00 c9 81 3f c6

Boot Code : Enabled Boot Version : <u>6.31a6</u>

Driver Version : 10.6.193.12; HBAAPI(I) v2.3.b, 07-12-10

Kernel Version : 1.12a0
Board Temperature : Normal
Function Type : FC
Sub Device ID : F100
PCI Bus Number : 17
PCI Func Number : 0
Sub Vendor ID : 10DF

Firmware版数およびBoot Code版数を確認します。 Firmware版数は、「FW Version:」を確認します。

Boot Code版数は、「Boot Version:」を確認します。

Dual Port カードの場合は、もう一方のポートについても、Firmware/Boot Code 版数を確認してください。

# 【16Gbps カードの場合】

HBA Attributes for 10:00:00:90:fa:73:21:c7

Host Name : FujitsuServer0

Manufacturer : Broadcom Corporation

Serial Number : FC42394423 Model : LPe16002

Model Desc : Broadcom LPe16002B-M6-F 16Gb 2-port PCle Fibre Channel

Adapter

Node WWN : 20 00 00 90 fa 73 21 c7

Node Symname

:0000000b **HW Version** FW Version : 10.6.193.22 Vendor Spec ID : 10DF Number of Ports : 1 Driver Name : lpfc Device ID : E200 **HBA** Type : LPe16002 Operational FW : 10.6.193.22 **IEEE Address** : 00 90 fa 73 21 c7 : Enabled **Boot Code** 

Boot Code : Enabled Boot Version : 10.6.193.22

Driver Version : 10.6.193.12; HBAAPI(I) v2.3.b, 07-12-10

Board Temperature : Normal Function Type : FC Sub Device ID : E208 PCI Bus Number : 20 PCI Func Number : 1 Sub Vendor ID : 10DF

Service Processor FW Name : 10.6.193.22
ULP FW Name : 10.6.193.22
FC Universal BIOS Version : 10.6.193.22
FC x86 BIOS Version : 10.6.193.22
FC EFI BIOS Version : 10.x.xxx.x
FC FCODE Version : 10.x.xxx.x
Flash Firmware Version : 10.6.193.22

Firmware版数を確認してください。

Firmware版数は、「FW Version:」を確認します。

|重要|:複数枚のアップデートが必要な場合は、全てのカードに対し11章からの手順を繰り返し実施してください。

ターミナルソフトを終了してください。

以上で、活性保守交換後のFirmware/Boot Codeアップデート作業は終了です。

CA92344-0769-07

Broadcom ファイバーチャネルカード 活性保守交換後の Firmware/Boot Code アップデート手順書 CA92344-0769-07

発 行 日 2023 年 07 月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。